

地域密着型金融への取組状況（平成22年4月～平成23年3月）

平成22年度の進捗状況は下記の通りです。

項目	取組み状況
<p>1、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 創業・新事業支援への取り組み</p> <p>経営改善・再生、事業承継等経営支援への取り組み</p>	<p>「ステップアップ・応援タイアップローン」を発売しました。 新しい事業分野へチャレンジされている事業者の方、また特殊技術・製品を有する事業者の方などを対象に、500万円以上の融資が利用できます。友好会社である㈱大阪彩都総合研究所の認定を受けられた方が対象です。</p> <p>金融円滑化法に対応して、地域金融の円滑化に全力で取り組んでいます。 金融円滑化法による貸付条件変更先に対して、営業店と審査部内経営改善相談チーム（CRSチーム）が連携して、訪問活動等を通じて実効性のある支援活動に取り組んでいます。また、取組み状況を評価することに主眼を置き、従前より制定しておりました「経営改善特別表彰」の評価項目に金融円滑化部門を追加しました。具体的には計画書の作成支援状況や交渉内容を評価項目に織り込みました。</p>
<p>2、事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p> <p>中小企業に適した資金供給の徹底 （担保、保証に過度に依存しない融資への取り組み）</p> <p>目利きのできる人材の育成</p>	<p>「地域いきいきローン」を発売しました。 地元でがんばっておられる事業者の方を対象にした、最高500万円までの小口事業資金がご利用いただける商品です。 営業店エリア内で同一事業を3年以上営む方を対象に、取引内容に応じて最高0.50%の金利を優遇いたします。 専門力を持った人材を育成しております。 中小企業診断士をはじめとする専門力を持った人材の育成に取り組んでいます。平成20年度より、「中小企業診断士養成課程」（中小企業大学校）へ職員を派遣しており、今まで4名の職員が中小企業診断士の資格を取得しております。</p>
<p>3、地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 地域活性化に繋がる多様なサービスの提供</p> <p>地域社会の発展に向けた継続的な社会貢献活動</p> <p>顧客満足度を高める商品・サービス等の提供</p>	<p>総代懇親会を開催しました。 平成23年に信用金庫法施行60周年を迎えるにあたり、総代の皆さまにご参集いただき、貴重な意見を賜うことを目的に開催しました。 お客さま交流会を開催しております。 平成22年9月より各支店で事業を営んでおられるお客さま同士や当金庫との交流を深めていただくために交流会を開催しております。 平成22年度：15回開催</p> <p>地球温暖化防止のため、私たちにできることに取り組んでいます。 具体的な取組みについては下記の通りです。 クールビズ・ウォームビズの実施 営業用バイクの自転車への切り替え 電気自動車「リーフ」の導入</p> <p>ご相談プラザ「チャオパルコ芥川」を4月にオープンしました。 店外ATMで商品・サービスの案内やご相談を承れるように、JR高槻駅前の商業施設「アクトアモール」1階に窓口と応接室を設置しました。</p> <p>お客さまのライフステージに合わせた新商品を発売しました。 「子育てがんばる定期積金」 当金庫で子ども手当を受け取っておられるお客さまを対象に、適用金利を店頭金利プラス0.2%上乗せした、必要ときに備える商品です。 「受験がんばる定期積金」 高校生のお子さまをお持ちの保護者のお客さまを対象に、適用金利を店頭金利プラス0.2%上乗せした商品です。進学された際には、当金庫教育ローンの金利が優遇されます。 「退職金定期預金」 当金庫に退職金をお預けいただけるお客さまを対象に、適用金利を店頭金利プラス0.5%上乗せした商品です。</p>